

2023

とうけい

見附市

令和4年版

は し が き

令和4年版「見附市統計書」をここに発行いたします。

この統計書は見附市の推移と現況を明らかにし、市勢のようすを正しく認識していただくため編さんしています。

編さんにあたっては、資料の収集など内容の整備改善につとめていますが、なお不備な点もあると思われますので、各位のご指導とご助言をいただき内容の改善をはかり、より一層充実した統計書にしていきたいと存じます。

おわりに本書の編集にあたりまして、貴重な資料を提供してくださいました関係各位のご厚意に対し、深く感謝を申し上げますとともに、今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。

令和6年3月

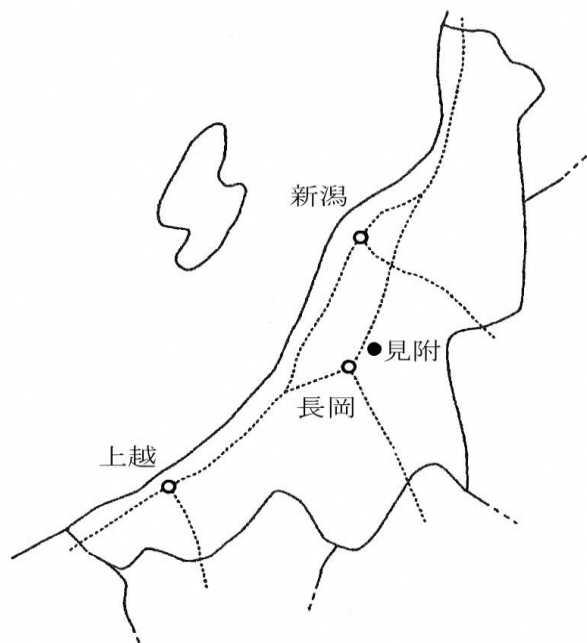
見附市長

稲 田 亮

凡 例

1. 本書は、見附市に関する市勢の全般にわたり、基礎的な統計資料を収録したものです。
2. 本書は、令和4年中または令和3年度中の資料を中心に収録し、さらに利用者の便宜を図るため、おおよそ過去5年までさかのぼって収録しました。
3. 資料は、各官公庁、団体、会社及び本市各課などから提出あるいは報告、または当課において直接調査収集したものであり、資料の出所は各表の下部に掲げてあります。
4. 統計表は、原則として見附市の行政区域中の数値ですが、例外的なものについては、注で示してあります。
5. 表中の数値の単位は原則として上部右端に注記しましたが、一見して明らかなものは省略しました。
6. 期間については、「年次」とあるのは暦年、「年度」とあるのは4月から翌年3月までの期間です。なお年月日を記したものは、その日現在を示しています。
7. 数値の単位未満は四捨五入を原則としています。したがって合計と内訳の数値が一致しない場合もあります。
8. 統計表中の符号の用途は、次の通りです。

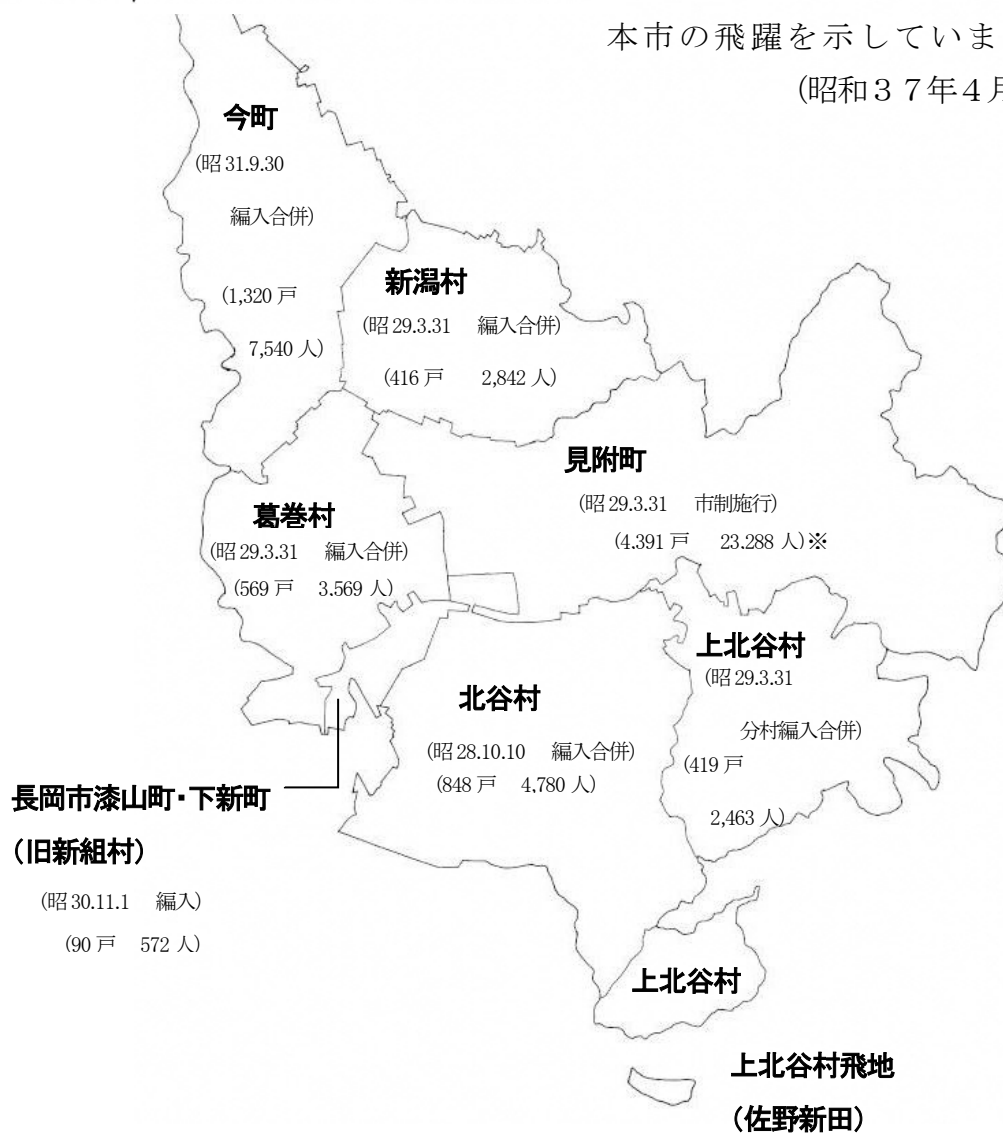
[0]	………	単位未満
[-]	………	皆無または該当数字なし
[X]	………	統計資料の秘密保持上公表できないもの
[…]	………	不 詳
[△]	………	減 少



市章

『ケ』を三つ組み合わせ、伝統と歴史の見附を表し、全体の丸は平和を象徴し、突出は限りない本市の飛躍を示しています。

(昭和37年4月1日制定)



※旧北谷村分を含む数字です。

なお、北谷村との合併(昭28.10.10)の際は、見附町は3,465 戸 18,268 人でした。

概 況

1 土地・気象 (P1～5)

【気象】 (P2～4)

令和 4 年の最高気温は 9 月 6 日の 36.9℃で前年を 1.4℃下回りました。

最低気温は 2 月 15 日のマイナス 3.9℃で、前年を 3.9℃上回りました。

【土地】 (P5)

令和 4 年の地目別課税地面積は 52,688 千㎡でした。

令和 4 年の農地の転用実績は 15,878 ㎡でした。

2 人 口 (P6～19)

《国勢調査》 (P8～9・15～19)

令和 2 年国勢調査の結果、令和 2 年 10 月 1 日現在の見附市の人口は 39,237 人、世帯数は 14,136 世帯でした。平成 27 年の国勢調査に比べ 1,371 人 (3.4%) の減少、新潟県の人口は 220 万 1,272 人で見附市は県内 20 市中 15 位となっています。

国勢調査では昭和 22 年に 40,000 人を超え、その後多少の増減を繰り返すものの、全体的には微増傾向で推移し、平成 7 年に 43,760 人で人口のピークとなりました。その後平成 12 年には減少に転じ、令和 2 年は 40,000 人を切り、引き続き減少となりました。

《住民登録》 (P6・10・12～13)

住民登録を見ると、令和 5 年 1 月 1 日で人口 39,045 人、世帯数 15,225 世帯となっています。

65 歳以上の高齢人口は 13,077 人、高齢化率は 33.0%で前年より 0.5 ポイント上がりました。

《人口動態》 (P14)

人口動態を見ると、自然動態では出生 221 人 (前年比 3 人・1.3%減)、死亡 510 人 (前年比 33 人・6.0%減) で 289 人の減少となりました。社会動態では転入 838 人 (前年比 88 人・9.5%減)、転出 991 人 (前年比 36 人・3.7%増) の 153 人の減少となりました。

3 事業所 (P20～21)

令和 3 年 6 月 1 日現在の経済センサス - 活動調査では事業所数は 1,534 事業所で、前回の平成 28 年経済センサス-活動調査に比べ 257 事業所 (14.3%) 減少し、従業者数も 14,387 人で前回に比べ 109 人 (0.7%) 減少しました。

規模別事業所では、0～4 人の事業所が 56 減、5～9 人の事業所が 109 減、10～19 人の事業所が 34 減、20～29 人の事業所が 3 減、30 人以上の事業所が 21 増となりました。

4 農林業 (P22～26)

《農業》 (P22～23)

令和 2 年 2 月 1 日現在の総農家数は 975 戸でした。そのうち販売農家数は 679 戸、自給的農家数は 296 戸でした。前回平成 27 年と比べると総農家数で 210 戸 (17.7%) の減少となりました。内訳では販売農家数は 198 戸 (22.6%) の減少、自給的農家数は 12 戸 (3.9%) の減少となりました。

《保有山林》（P26）

令和2年2月1日現在の林家数は333戸でした。前回平成27年と比べると53戸（13.7%）の減少となりました。

5 製造業（P27～30）

令和2年度の従業者4人以上の製造業の状況は、事業所数109事業所、従業者数4,441人、製造品出荷額等は1,593億9,668万円でした。

前年と比較すると、事業所数は1（0.9%）増、従業者数は197人（4.6%）増、製造品出荷額等は137億761万円（9.4%）の増加となりました。

出荷額等の1位は生産用機械器具、2位は金属製品、3位は食料品となりました。

従業者規模別を見ると、4～9人の事業所が最も多く、28事業所（前年比同数）で全体の25.6%を占めました。100人以上の事業所は、13事業所（前年比3事業所・30%増）で全体の11.9%ですが、製造品出荷額等は1,037億9,514万円で全体の65.1%を占めました。

6 商業・金融（P31～35）

【金融】（P34）

市内金融機関における預金・貯金総額は2,660億円となりました。貸出総額は864億円となりました。預金・貯金総額、貸出総額とも前年に比べ増加しました。

7 建設（P36～40）

《道路》（P36・37）

市道の実延長は385,800mで、うち改良済249,159m（実延長の64.5%）、舗装延長351,439m（91.0%）で改良、舗装延長とも伸びています。

《建築》（P38）

令和3年度における着工建築物は新築件数が144件（前年比13件・8.2%減）、延べ床面積が29,775㎡（前年比7,956㎡・36.4%増）となりました。また、増改築件数が46件（前年比9件・24.3%増）、延べ床面積が4,952㎡（前年比921㎡・15.6%減）となりました。

8 運輸・通信（P41～43）

【運輸】

《鉄道》（P41）

令和3年度のJR見附駅での乗車人員は639,480人（前年比32,120人・4.7%減）で1日平均1,752人（前年比88人減）でした。

《バス》（P41）

一般乗合バスの乗車人員は269,605人（前年比14,653人・5.15%減）でした。

《コミュニティバス》(P41)

令和3年度のコミュニティバスの乗車人員は165,843人(前年比5,462人・3.4%増)でした。

《自動車》(P42)

自動車の保有台数は乗用自動車12,761台(前年比55台・0.4%減)、軽自動車15,672台(前年比102台・0.6%増)でした。

9 水道 (P44～45)

《上水道》(P44)

令和3年度の上水道の状況は、給水戸数は20,037戸、給水人口は50,247人、年間給水量は608万m³でした。

《公共下水道》(P45)

公共下水道の状況は処理区域人口35,059人、水洗化人口は32,654人で水洗化率は93.1%でした。

《農業集落排水》(P45)

整備集落数15、供用開始区域人口2,918人、水洗化人口は2,799人で水洗化率は95.9%でした。

10 社会保障 (P46～52)

《国民健康保険》(P46・47)

令和3年度の国民健康保険の状況は、加入世帯4,715世帯(前年比95世帯・1.9%減)、加入人口7,286人(前年比251人・3.3%減)でした。医療給付状況は、件数が138,486件、金額は30億802万円でした。一人あたりの医療費は40万4,793円で昨年に比べ増加しています。

《後期高齢者医療》(P47)

令和3年度の加入者は6,822人(前年比16人・0.2%増)、医療給付件数は199,301件(前年比10,042件・5.3%増)、給付総額は44億6,337万円となりました。

《介護保険》(P48)

令和3年度の介護保険の状況は、申請者数2,169人(前年比383人・21.4%増)でした。また、認定者数は2,311人(前年比33人・1.4%減)、給付総額38億1,018万円(前年比4,575万円・1.2%増)でした。

《国民年金》(P49)

令和3年度の適用数は4,732件(前年比149件・3.0%減)、給付総額は14億9,686万円(前年比5,950万円・3.8%減)でした。

《生活保護》(P49・50)

令和3年度的生活保護の状況は、世帯人員1,900人(前年比25人・1.3%増)、生活保護費支出額は2億1,078万円(前年比50万円・0.2%減)でした。

11 衛 生 (P53～71)

《検診》 (P53～60)

令和 3 年度の特定健診の受診者は 2,742 人、39 歳以下の基本健康検査の受診者は 333 人、後期高齢者健康検査の受診者は 1,731 人、生活保護基本健康検査の受診者は 10 人でした。各種検診の受診者は、肺がん検診 5,143 人（前年比 547 人・11.9%増）と最も多く、続いて大腸がん検診 4,260 人（前年比 350 人・8.9%増）、胃がん検診 2,398 人（前年比 705 人・41.6%増）、前立腺がん検診 1,240 人（前年比 158 人・14.6%増）の順となっています。

《死因別死亡》 (P61)

死因別の死亡の状況をみると、死亡数 537 人のうち、悪性新生物 120 人、老衰 114 人、心疾患 85 人となっています。令和 3 年は老衰や心疾患が増加し、悪性新生物や脳血管疾患が減少しました。

《ごみ回収量》 (P69・70)

令和 3 年度のごみの回収量は 12,575 t で、前年に比べ 192 t（1.5%）減少しました。内訳を見ると、資源ごみ 1,823 t、燃えるごみ 10,082 t、燃えないごみ 453 t、粗大ごみ 217 t となっています。

12 教育・文化 (P72～85)

《児童生徒数》 (P72～75)

令和 4 年 5 月 1 日の児童生徒数は、

幼稚園は 2 校、8 学級、127 人で前年に比べ 27 人の減少となりました。

認定こども園は 3 校、14 学級、390 人で前年に比べ 106 人の増加となりました。

小学校は 8 校、104 学級、1,911 人で前年に比べ 22 人の増加となりました。

中学校は 4 校、30 学級、971 人で前年に比べ 34 人の増加となりました。

特別支援学校は 1 校、20 学級、66 人で前年に比べ 5 人の増加となりました。

高等学校は 2 校、19 学級、471 人で前年に比べ 17 人の減少となりました。

《卒業後の進路》 (P77～79)

令和 4 年の卒業後の状況を見ると、中学校卒業者の進学者数は 306 人で進学率は 100%となっています。市内高等学校卒業者の大学・短大への進学者数は 38 人で、大学・短大への進学率は 27.5%となりました。

《公共施設の利用》 (P80～83)

令和 3 年度の公共施設の利用者数は、体育施設で 14 万 3,502 人、勤労者家庭支援施設で 2 万 3,602 人、公民館で 7 万 6,996 人、文化ホールで 3 万 396 人、ネーブルみつけの来場者数は 36 万 9,733 人でした。図書館の蔵書貸出冊数は 26 万 2,182 冊で市民一人当たり 6.74 冊となりました。

13 市民経済計算 (P86～88)

令和 2 年度の市内総生産は 1,234 億円でした。一人当たり所得は 256 万円となっています。国民所得と比較すると 86.1%、県民所得とは 92.0%となっています。

14 治安・災害 (P89～95)

《火災》 (P89・90)

令和4年の火災件数は10件（前年比1件増）で、損害総額は3億9,867万円、建物焼損面積2,952.00㎡、死者0人（前年比同数）、負傷者は1人（前年比1人減）でした。

《救急》 (P91)

令和4年の救急の出動状況は、1,808件（前年比62件増）でした。搬送人員数は1,732人（前年比76人増）でした。

《交通事故》 (P91～93)

令和4年の交通事故発生状況をみると、発生件数は29件（前年比7件減）でした。死者数は1人（前年比1人減）でした。事故原因別発生件数をみると、前方不注視11件、安全不確認8件の順になっています。

《犯罪》 (P94・95)

令和4年の見附警察署管内の刑事犯罪等発生件数をみると、発生件数105件（前年比42件減）、検挙件数51件（前年比3件減）、検挙人員38人（前年比2人増）でした。発生件数の66.6%が窃盗犯となっています。

統計表目次

概況

1 土地・気象

1-1	市域の変遷……………	1
1-2	市の位置・面積・広ぼう……………	1
1-3	気象概況……………	2
1-4	地目別課税地面積……………	5
1-5	地目別評価額……………	5
1-6	農地の転用実績……………	5

2 人口

2-1	世帯数・人口推移	
	（1）住民登録……………	6
	（2）国勢調査……………	8
2-2	年齢別人口構成……………	10
2-3	町内別人口・世帯数……………	12
2-4	人口の自然動態・社会動態……………	14
2-5	人口動態……………	14
2-6	合計特殊出生率……………	14
2-7	昼間人口……………	15
2-8	労働力状態男女15歳以上人口……………	15
2-9	産業別就業人口……………	16
2-10	各市別人口……………	18

3 事業所

3-1	産業別事業所数（大分類）……………	20
3-2	規模別事業所数……………	20
3-3	産業別従業者数（大分類）……………	21

4 農林業

4-1	農林業経営体数……………	22
4-2	総農家数……………	22
4-3	主副業別農家数（販売農家）……………	23

4-4	農産物販売金額規模別経営体数……………	23
4-5	販売農家の主な状態別世帯員数……………	24
4-6	販売目的の稲・麦・雑穀の作物別 作付経営体数と作付面積……………	24
4-7	経営耕地の状況……………	25
4-8	家畜飼養頭羽数及び農家数……………	25
4-9	保有山林面積規模別林家数……………	26

5 製造業

5-1	産業別事業所数・従業者数・ 製造品出荷額等……………	27
5-2	産業別（中分類）概況……………	28
5-3	20市の工業の状況……………	30

6 商業・金融

6-1	年次別業種別店数・従業者数・ 商品販売額……………	31
6-2	業種別商店数・従業者数及び 年間商品販売額……………	32
6-3	20市の商業の状況……………	33
6-4	預金残高及び貸出残高……………	34
6-5	地方産業育成資金申込高及び 貸付高……………	35
6-6	中小企業振興資金申込高及び 貸付高……………	35
6-7	農業近代化資金申込高及び 貸付高……………	35
6-8	不況対策緊急融資資金申込高 及び貸付高……………	35

7 建設

7-1	市道整備状況	36
7-2	家屋の現況	
	(1) 木造家屋	36
	(2) 非木造家屋	36
7-3	建築物用途別着工延面積	38
7-4	長岡都市計画（見附市）用途地域 及び準防火地域	39
7-5	公園等設置状況	40

8 運輸・通信

8-1	J R旅客輸送状況	41
8-2	バスの輸送状況	41
8-3	コミュニティバスの輸送状況	41
8-4	軽自動車台数	42
8-5	自動車保有台数	42
8-6	郵便施設数	43

9 水道

9-1	上水道供給状況	44
9-2	公共下水道整備計画及び 供用開始等の状況	45
9-3	農業集落排水整備計画及び 供用開始等の状況	45

10 社会保障

10-1	国民健康保険加入状況	46
10-2	国民健康保険税、収入及び 保険給付状況	46

10-3	国民健康保険税負担割合と 給付割合	47
10-4	後期高齢者医療制度加入者と 給付の状況	47
10-5	介護保険の申請・認定状況	48
10-6	介護保険の給付状況	48
10-7	拠出制国民年金概要	49
10-8	国民年金給付状況	49
10-9	生活保護法による保護状況	49
10-10	生活保護費支出額	50
10-11	生活保護法の医療扶助適用状況	50
10-12	身体障害者手帳交付者の 障害種類別状況	50
10-13	保育所の状況	51
10-14	放課後児童クラブの状況	52
10-15	生活福祉資金貸付状況	52
10-16	共同募金及び日赤社費実績	52

11 衛生

11-1	4か月児健康診査状況	53
11-2	7～8か月児すくすく相談会状況	53
11-3	1歳6か月児健康診査状況	54
11-4	3歳児健康診査状況	54
11-5	歯科検診実施状況	
	(1) 1歳6か月児	55
	(2) 2歳児	55
	(3) 3歳児	55
11-6	結核健康診断・ 予防接種実施状況	56
11-7	高齢者予防接種実施状況	56

11-8	保健師活動状況……………	56	11-32	畜犬登録及び 狂犬病予防注射実施数……………	71
11-9	基本健康診査実施状況 （１）特定健診・特定保健指導…	57	11-33	公害事案の処理状況……………	71
	（２）39歳以下の基本健康診査…	57			
	（３）後期高齢者健康診査……………	57			
	（４）生活保護 基本健康診査…	57	12	教育・文化	
11-10	大腸がん検診状況……………	58	12-1	県立・市立・私立別学校・ 学級本務教員及び児童生徒数……………	72
11-11	肺がん検診状況……………	58	12-2	小・中学校 1 学級及び 児童生徒 1 人当り教育費……………	73
11-12	乳がん検診状況……………	59	12-3	学校別・児童生徒・教員数及び 施設……………	74
11-13	子宮がん検診状況……………	59	12-4	学校教育費……………	76
11-14	前立腺がん検診状況……………	60	12-5	中学校卒業生数……………	77
11-15	胃がん検診状況……………	60	12-6	教育・保育職員数及び園児数……………	77
11-16	見附市の死亡の状況……………	61	12-7	高等学校教員数及び生徒数……………	78
11-17	献血実施状況……………	62	12-8	高等学校進学・就業別卒業生数…	78
11-18	う歯移行表……………	63	12-9	令和 4 年度高等学校卒業生の 産業・職業別就業者数……………	79
11-19	小・中学校児童生徒 年齢別身体測定結果……………	63	12-10	体育施設利用状況……………	80
11-20	医療施設数……………	64	12-11	勤労者家庭支援施設利用状況……………	80
11-21	医療関係者数……………	64	12-12	公民館（6 地区）利用状況……………	80
11-22	地域医療体制 休日在宅当番医 制度利用状況……………	64	12-13	文化ホール利用状況……………	81
11-23	市立病院の状況 （１）医療従事者……………	65	12-14	ネーブルみつけ利用状況……………	81
	（２）利用状況……………	65	12-15	子育て支援センター利用状況……………	82
11-24	介護予防事業の利用状況……………	67	12-16	市図書館蔵書数……………	83
11-25	健康の駅 相談状況……………	68	12-17	市図書館蔵書貸出冊数……………	83
11-26	健康運動教室継続参加者数……………	68	12-18	国・県・市指定文化財一覧表……………	84
11-27	ごみ処理状況……………	69	12-19	みつけ伝承館利用状況……………	85
11-28	排出者別ごみ回収量……………	69	12-20	観光入込者数……………	85
11-29	種類別ごみ回収量……………	70			
11-30	資源ごみの内訳……………	70			
11-31	し尿処理状況……………	71			

13 市民経済計算

13-1	産業別市内総生産	86
13-2	市民所得（分配）	87
13-3	一人当たり所得	87

14 治安・災害

14-1	消防施設及び機動力	89
14-2	火災損害状況	89
14-3	火災種別の内訳	89
14-4	月別火災発生件数	90
14-5	原因別火災発生件数	90
14-6	月別救急出動状況	90
14-7	事故別救急出動状況	91
14-8	交通事故発生状況	91
14-9	交通事故原因別発生状況	92
14-10	特定事故発生状況	93
14-11	交通事故月別発生状況	93
14-12	少年犯罪の取扱い状況	94
14-13	少年不良行為の取扱い状況	94
14-14	刑事犯罪等発生件数・検挙件数 及び検挙人員	95

15 市 政

15-1	市議会本会議開催状況	96
15-2	委員会等の開催状況	96
15-3	請願、陳情処理状況	96
15-4	議案議決状況	96
15-5	選挙執行状況	97
15-6	永久選挙人名簿・在外選挙人名簿	97
15-7	投票区別選挙人名簿登録人員数	98
15-8	農業委員会開催状況	99
15-9	農地事務処理状況	99
15-10	市職員数	100

16 財 政

16-1	一般会計年度別予算及び決算額	101
16-2	特別会計年度別決算額	104
16-3	一般会計性質別決算額	105
16-4	公営企業会計年度別決算額 (1) 水道事業会計 (2) 下水道事業会計 (3) 病院事業会計	106 106 106
16-5	公有財産総括表	107

17 付 録

17-1	歴代市議会議長	108
17-2	歴代市議会副議長	109
17-3	市議会議員名簿	110
17-4	歴代市長	111
17-5	歴代助役	111
17-6	歴代副市長	111
17-7	歴代収入役	112
17-8	監査委員	112
17-9	選挙管理委員会委員	112
17-10	固定資産評価審査委員会委員	112
17-11	農業委員会委員	113
17-12	教育委員会委員	113
17-13	市内主要官公庁及び諸団体一覧	114